

令和元年度 決算の概要

1 令和元年度 決算総括表

(1) 歳入

(単位：円)

会計別	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	前年度比較	
				増減率%
一般会計	7,078,748,066	7,046,815,538	31,932,528	0.5
特別会計	3,323,646,117	3,696,160,250	△372,514,133	△10.1
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,143,417,531	1,224,705,110	△81,287,579	△6.6
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	158,800,004	157,175,786	1,624,218	1.0
介護保険特別会計	834,430,495	847,595,813	△13,165,318	△1.6
後期高齢者医療特別会計	164,819,072	165,785,631	△966,559	△0.6
公共下水道事業特別会計	1,022,179,015	1,300,897,910	△278,718,895	△21.4
公営企業会計				
水道事業	収益的収入 345,542,808	収益的収入 359,238,072	収益的収入 △13,695,264	収益的収入 △3.8
	資本的収入 36,798,800	資本的収入 35,618,400	資本的収入 1,180,400	資本的収入 3.3

【概要説明】

令和元年度決算のうち一般会計の歳入は70億7,874万8,066円となり、前年度比3,193万2,528円、0.5%の増となりました。

一方、特別会計は、国民健康保険特別会計事業勘定の歳入が11億4,341万7,531円、前年度比8,128万7,579円、6.6%の減、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳入が1億5,880万4円、前年度比162万4,218円、1.0%の増、介護保険特別会計の歳入が8億3,443万495円、前年度比1,316万5,318円、1.6%の減、後期高齢者医療特別会計の歳入が1億6,481万9,072円、前年度比96万6,559円、0.6%の減、公共下水道事業特別会計の歳入が10億2,217万9,015円、前年度比2億7,871万8,895円、21.4%の減となりました。特別会計全体では、前年度比3億7,251万4,133円、10.1%の減となりました。

水道事業会計は、収益的収入では3億4,554万2,808円、前年度比1,369万5,264円、3.8%の減、資本的収入では3,679万8,800円、前年度比118万400円、3.3%の増となりました。

(2) 歳出

(単位：円)

会計別	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	前年度比較	
				増減率%
一般会計	6,753,239,556	6,710,058,153	43,181,403	0.6
特別会計	3,238,938,004	3,631,728,726	△392,790,722	△10.8
国民健康保険特別会計 事業勘定	1,128,347,633	1,207,329,250	△78,981,617	△6.5
国民健康保険特別会計 診療施設勘定	151,642,215	154,219,357	△2,577,142	△1.7
介護保険特別会計	802,241,891	823,003,112	△20,761,221	△2.5
後期高齢者医療特別会計	161,592,264	162,104,317	△512,053	△0.3
公共下水道事業特別会計	995,114,001	1,285,072,690	△289,958,689	△22.6
公営企業会計				
水道事業	収益的支出 340,778,482	収益的支出 363,052,274	収益的支出 △22,273,792	収益的支出 △6.1
	資本的支出 117,067,520	資本的支出 95,440,320	資本的支出 21,627,200	資本的支出 22.7

【概要説明】

令和元年度決算のうち一般会計の歳出は67億5,323万9,556円となり、前年度比4,318万1,403円、0.6%の増となりました。

一方、特別会計は、国民健康保険特別会計事業勘定の歳出が11億2,834万7,633円、前年度比7,898万1,617円、6.5%の減、国民健康保険特別会計診療施設勘定の歳出が1億5,164万2,215円、前年度比257万7,142円、1.7%の減、介護保険特別会計の歳出が8億224万1,891円、前年度比2,076万1,221円、2.5%の減、後期高齢者医療特別会計の歳出が1億6,159万2,264円、前年度比51万2,053円、0.3%の減、公共下水道事業特別会計の歳出が9億9,511万4,001円、前年度比2億8,995万8,689円、22.6%の減となりました。特別会計全体では、前年度比3億9,279万722円、10.8%の減となりました。

水道事業会計は、収益的支出では3億4,077万8,482円、前年度比2,227万3,792円、6.1%の減、資本的支出では1億1,706万7,520円、前年度比2,162万7,200円、22.7%の増となりました。

2 令和元年度一般会計決算 目的別歳入歳出決算比較表

(歳入)

(単位：円)

科 目	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 町税	4,637,707,983	4,689,166,936	△51,458,953	△1.1	65.5
2. 地方譲与税	55,674,606	58,480,966	△2,806,360	△4.8	0.8
3. 利子割交付金	2,364,000	5,154,000	△2,790,000	△54.1	0.0
4. 配当割交付金	12,118,000	10,391,000	1,727,000	16.6	0.1
5. 株式等譲渡所得割交付金	6,670,000	8,377,000	△1,707,000	△20.4	0.1
6. 地方消費税交付金	278,583,000	285,981,000	△7,398,000	△2.6	3.9
7. 自動車取得税交付金	8,746,732	15,629,000	△6,882,268	△44.0	0.1
8. 環境性能割交付金	2,179,000	—	2,179,000	皆増	0.0
9. 地方特例交付金	65,016,000	13,934,000	51,082,000	366.6	0.9
10. 地方交付税	1,886,000	7,438,000	△5,552,000	△74.6	0.0
11. 交通安全対策特別交付金	2,129,000	2,468,000	△339,000	△13.7	0.0
12. 分担金及び負担金	61,694,776	84,982,639	△23,287,863	△27.4	0.9
13. 使用料及び手数料	37,614,645	40,549,361	△2,934,716	△7.2	0.5
14. 国庫支出金	501,557,648	485,109,789	16,447,859	3.4	7.1
15. 県支出金	333,101,047	342,078,493	△8,977,446	△2.6	4.9
16. 財産収入	142,630,430	173,897,150	△31,266,720	△18.0	2.0
17. 寄附金	1,211,343	4,283,702	△3,072,359	△71.7	0.0
18. 繰入金	605,285,850	432,569,740	172,716,110	39.9	8.6
19. 繰越金	167,757,385	220,085,600	△52,328,215	△23.8	2.4
20. 諸収入	154,820,621	166,239,162	△11,418,541	△6.9	2.2
歳入合計	7,078,748,066	7,046,815,538	31,932,528	0.5	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳入では、町税が46億3,770万7,983円で、前年度比5,145万8,953円、1.1%の減となっています。歳入全体に占める割合は、65.5%と最も多くな

っています。町税の主なものは、固定資産税が33億2,519万2,409円、個人町民税が9億4,689万5,168円です。

地方消費税交付金が2億7,858万3,000円、前年度比739万8,000円、2.6%の減となりました。

国庫支出金が5億155万7,648円で、前年度比1,644万7,859円、3.4%の増、国庫支出金の主なものは、児童手当負担金が1億9,631万1,333円、障害者介護給付費等負担金が1億1,690万7,705円、子ども・子育て支援交付金2,312万9,000円です。

県支出金が3億3,310万1,047円で、前年度比897万7,446円、2.6%の減、県支出金の主なものは、障害者介護給付費等負担金が5,845万3,852円、児童手当負担金が4,160万1,833円、子ども医療費補助金が2,208万2,966円です。

財産収入が1億4,263万430円で、前年度比3,126万6,720円、18.0%の減、財産収入の主なものは、各基金の運用による利子収入が1億831万3,763円、土地の賃貸料が3,406万3,117円です。

繰入金が6億528万5,850円、前年度比1億7,271万6,110円、39.9%の増、繰入金の主なものは、財政調整基金繰入金が4億8,823万1,000円、減債基金繰入金が4,899万7,000円です。

一般会計の歳入全体では70億7,874万8,066円となり、前年度比3,193万2,528円、0.5%の増となりました。

(歳出)

(単位：円)

科 目	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	増減額	増減率 %	構成比 %
1. 議会費	92,044,371	92,400,883	△356,512	△0.4	1.4
2. 総務費	893,481,597	874,775,316	18,706,281	2.1	13.2
3. 民生費	2,004,388,398	1,840,594,320	163,794,078	8.9	29.7
4. 衛生費	417,662,852	431,750,926	△14,088,074	△3.3	6.2
5. 農林水産業費	117,833,121	92,790,509	25,042,612	27.0	1.7
6. 商工費	19,045,791	18,007,285	1,038,506	5.8	0.3
7. 土木費	1,014,279,759	947,940,694	66,339,065	7.0	15.0
8. 消防費	276,233,024	420,904,034	△144,671,010	△34.4	4.1
9. 教育費	1,033,397,272	887,477,039	145,920,233	16.4	15.3
10. 災害復旧費	0	0	0	-	0.0
11. 公債費	51,712,896	32,523,640	19,189,256	59.0	0.8
12. 諸支出金	833,160,475	1,070,893,507	△237,733,032	△22.2	12.3
13. 予備費	0	0	0	-	0.0
歳出合計	6,753,239,556	6,710,058,153	43,181,403	0.6	100.0

【概要説明】

一般会計決算の歳出では、総務費が8億9,348万1,597円で、前年度比1,870万6,281円、2.1%の増となりました。

民生費が20億438万8,398円で、前年度比1億6,379万4,078円、8.9%の増となりました。

衛生費が4億1,766万2,852円で、前年度比1,408万8,074円、3.3%の減となりました。

土木費が10億1,427万9,759円で、前年度比6,633万9,065円、7.0%の増となりました。

教育費が10億3,339万7,272円で、前年度比1億4,592万233円、16.4%の増となりました。

諸支出金が8億3,316万475円で、前年度比2億3,773万3,032円、22.2%

の減となりました。

一般会計の歳出全体では67億5,323万9,556円となり、前年度比4,318万1,403円、0.6%の増となりました。

豊田地区水防倉庫建設事業の完了に伴い、消防費の決算額が前年度比34.4%の減、また、平成27年度に借り入れた衛生債の元金償還が始まったため、公債費の決算額が前年度比59.0%の増となったことが特徴のひとつです。

また、歳出決算額の構成比は、民生費が29.7%と一番高く、次いで教育費、土木費、総務費、諸支出金の順となりました。

3 令和元年度一般会計決算 性質別比較表

(単位：千円)

区 分	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆人件費	944,763	895,813	48,950	5.5	14.0
○物件費	1,374,042	1,301,191	72,851	5.6	20.3
○維持補修費	23,453	26,348	△2,895	△11.1	0.4
◆扶助費	898,505	852,769	45,736	5.4	13.3
○補助費等	811,795	638,979	172,816	27.0	12.0
■普通建設事業費	692,326	817,432	△125,106	△15.3	10.3
■災害復旧事業	0	0	0	0.0	0.0
◆公債費	51,713	32,524	19,189	59.0	0.8
○積立金	839,660	1,089,925	△250,265	△23.0	12.4
○貸付金	9,150	10,720	△1,570	△14.6	0.1
○繰出金	1,107,833	1,044,357	63,476	6.1	16.4
歳出合計	6,753,240	6,710,058	43,182	0.6	100.0

区 分	令和元年度 決算額	平成30年度 決算額	増減額	増減率%	構成比%
◆義務的経費	1,894,981	1,781,106	113,875	6.4	28.1
■投資的経費	692,326	817,432	△125,106	△15.3	10.2
○その他の経費	4,165,933	4,111,520	54,413	1.3	61.7
歳出合計	6,753,240	6,710,058	43,182	0.6	100.0

【概要説明】

一般会計歳出決算の性質別では、物件費が13億7,404万2千円で、前年度比7,285万1千円、5.6%の増となっています。歳出全体に占める割合は、20.3%と最も多くなっています。増となった主な理由は、小中学校にタブレット端末等を整備したことにより小中学校ICT環境整備事業費が2,920万5千円の増となったことなどによるものです。

繰出金が、11億783万3千円で、前年度比6,347万6千円、6.1%の増、歳出全体に占める割合は、16.4%となっています。増となった主な理由は、公共下水道事業会計繰出金(23,006千円の増)、国民健康保険特別会計事業勘定(19,939千円の増)などによるものです。

扶助費が、8億9,850万5千円で、前年度比4,573万6千円、5.4%の増、歳出全体に占める割合は、13.3%となっています。増となった主な理由は、障害者介護給付費（2,755千円の増）、児童通所給付費（9,231千円の増）などによるものです。

義務的経費の決算額は、18億9,498万1千円で、前年度比1億1,387万5千円、6.4%の増となっています。歳出全体に占める割合は、28.1%となっています。

投資的経費の決算額は、6億9,232万6千円で、前年度比1億2,510万6千円、15.3%の減となっています。歳出全体に占める割合は、10.2%となっています。

地方債の現在高

地方債現在高表

(単位：円)

会 計 別	平成 30 年度末 現在高	令和元年度中の増減		令和元年度末 現在高
		借入額	元金返済額	
一 般 会 計	431,755,603		48,996,080	382,759,523
特 別 会 計	4,722,886,021	63,900,000	447,949,544	4,338,836,477
国民健康保険 診療施設勘定	22,070,722		5,162,854	16,907,868
公共下水道事業	4,700,815,299	63,900,000	442,786,690	4,321,928,609
合 計	5,154,641,624	63,900,000	496,945,624	4,721,596,000

【概要説明】

町は、臨時的に多額の費用が必要な場合や、将来の住民にも経費を負担していただくことが公平と考えられる場合には、世代間の負担に不均衡が生じないように、また、財政規模とのバランスを考慮しながら、国などからお金を借り入れています。

令和元年度の借入額及び返済額は上記の地方債現在高表のとおりになっています。

一般会計では、令和元年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して令和元年度中に返済した額は、4,899万6,080円で、令和元年度末の借入現在高は3億8,275万9,523円となっています。

国民健康保険特別会計診療施設勘定では、令和元年度中の借入れはなく、過去の借入金に対して令和元年度中に返済した額は、516万2,854円で、令和元年度末の借入現在高は1,690万7,868円となっています。

公共下水道事業特別会計では、令和元年度に6,390万円を借り入れました。過去の借入金に対して令和元年度中に返済した額は、4億4,278万6,690円で、令和元年度末の借入現在高は43億2,192万8,609円となっています。

町全体での地方債の状況は、平成30年度末借入現在高が51億5,464万1,624円、令和元年度末現在高が47億2,159万6,000円となっており、4億3,304万5,624円の減となっています。

基金の現在高

基金現在高表

(単位：円)

	平成 30 年度末現在高	令和元年度積立額	令和元年度取崩額	令和元年度末現在高
財政調整基金	9,789,418,000	215,499,000	488,231,000	9,516,686,000
公営住宅建設基金	8,921,000	1,000	—	8,922,000
環境整備事業基金	200,499,056	542,300	42,092,536	158,948,820
減債基金	3,228,509,000	17,075,000	48,997,000	3,196,587,000
電源立地促進対策 交付金事業維持基金	44,071,909	45,175	—	44,117,084
ふるさと 水と土保全基金	12,074,195	147,000	—	12,221,195
教育文化振興基金	1,012,150,000	—	—	1,012,150,000
ふるさと創生事業基金	114,587,000	—	—	114,587,000
公共施設建設基金	4,165,781,000	430,460,000	—	4,596,241,000
公共建築物維持基金	4,428,276,000	330,745,000	—	4,759,021,000
安全なまちづくり基金	1,087,333,000	4,231,000	—	1,091,564,000
いきいきまちづくり基金	1,182,182,000	8,724,000	20,599,000	1,170,307,000
交通安全対策事業基金	6,592,313	—	1,000,000	5,592,313
ふるさと応援基金	8,470,000	1,190,000	3,463,000	6,197,000
大きく羽ばたけ基金	2,270,000	—	222,000	2,048,000

【概要説明】

基金全体（定額運用基金除く）における令和元年度末の現在高は、256億9,518万9,412円で、平成30年度末より、4億405万4,939円増えています。

そのうち、年度間の財源の不均衡を調整するための財政調整基金が95億1,668万6,000円となりました。その他、減債基金が31億9,658万7,000円、公共施設建設基金が45億9,624万1,000円、公共建築物維持基金が47億5,902万1,000円となりました。それぞれ基金には、計画を見据えて積立てを行うとともに、必要なときに取り崩して使用するなどして、財政負担の平準化と財源の有効活用を図っています。

●主要事業一覧

1. 総務費

事業名	事業内容	令和元年度決算額
公共施設個別施設計画策定事業 新規	公共施設の適切な維持管理を目的に、施設の長寿命化等計画を策定します。(事業期間：令和元年度～2年度 2か年事業)	9,284千円 【財源内訳】 一般財源 9,284千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
行政情報メール配信事業 継続	緊急情報や生活安全情報など、行政情報のメール配信サービスを実施しました。保育所、幼稚園、小学校、中学校の保護者への連絡網としても活用しています。	1,178千円 【財源内訳】 一般財源 1,178千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
庁舎電話交換機更新事業 新規	役場庁舎の電話交換機を更新しました。	26,455千円 【財源内訳】 一般財源 26,455千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
交通安全施設整備事業 継続	交通事故を防止するため、交差点のカラー舗装等の交通安全施設の整備を実施しました。	4,727千円 【財源内訳】 その他 3,129千円 一般財源 1,598千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
防犯灯LED推進事業 継続	防犯対策として、LED防犯灯4基を新設、既設防犯灯27基をLED防犯灯へ更新しました。	4,130千円 【財源内訳】 一般財源 4,130千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
各種証明書コンビニ交付サービス事業 継続	個人番号カードを利用した住民票や町県民税所得証明書等の各種証明書コンビニ交付サービスを実施しました。	6,687千円 【財源内訳】 その他 76千円 一般財源 6,611千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
第7次総合計画策定事業 新規	令和3年度からの10年間のまちづくりの方向性を示す「第7次総合計画」を策定します。	6,775千円 【財源内訳】 一般財源 6,775千円

	(事業期間：令和元年度～2年度 2か年事業)	
--	------------------------	--

事業名	事業内容	令和元年度決算額
川越町長選挙 新規	令和2年2月2日執行の川越町長選挙の執行費用です。(※候補者1人のため無投票)	2,899千円 【財源内訳】 一般財源 2,899千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
川越町議会議員選挙 新規	平成31年4月27日執行の川越町議会議員選挙の執行費用です。	7,283千円 【財源内訳】 一般財源 7,283千円

2. 民生費

事業名	事業内容	令和元年度決算額
福祉医療費助成事業 継続	中学校卒業までの子ども、一人親家庭や障害のある方の保健向上を図るため、医療費の一部助成を行いました。	117,140千円 【財源内訳】 県費 40,084千円 一般財源 77,056千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
ふれあいバス運行事業 継続	町内の交通移動手段を確保するため、町内を2コースに分けて巡回する「ふれあいバス」を運行しました。	21,682千円 【財源内訳】 その他 20,632千円 一般財源 1,050千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
伊勢湾台風60年殉難者追悼事業 新規	伊勢湾台風の被害から60年の節目の年に、殉難者を追悼する式典を行いました。	296千円 【財源内訳】 一般財源 296千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
障害者等就労環境整備事業 継続	障害のある方等が、自分らしい働き方で活躍できる場の創出を目的に、農福連携による施行栽培調査を行いました。	141千円 【財源内訳】 一般財源 141千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
障害者自立支援給付事業 継続	障害のある方の、自立と社会参加を促進するため、介護や訓練等のサービスを給付しまし	238,548千円 【財源内訳】 国費 116,718千円

	た。	県費 58,388 千円 一般財源 63,442 千円
--	----	--------------------------------

事業名	事業内容	令和元年度決算額
プレミアム付商品券事業 新規	消費税・地方消費税率が低所得者・子育て世帯の消費に与える影響緩和と、地域における消費を喚起・下支えすることを目的に、プレミアム付商品券事業を行いました。	12,403 千円 【財源内訳】 国費 12,402 千円 一般財源 1 千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
学童保育所運営事業助成事業 継続	放課後児童の健全な育成を促進するため、学童保育所（5か所）の運営に対して、助成を行いました。	40,743 千円 【財源内訳】 国費 14,600 千円 県費 12,883 千円 一般財源 13,260 千円

3. 衛生費

事業名	事業内容	令和元年度決算額
各種予防接種事業 継続	高齢者インフルエンザや4種混合などの各種予防接種の実施と、予防接種費用に対して助成を行いました。	48,081 千円 【財源内訳】 国費 1,644 千円 その他 2,208 千円 一般財源 44,229 千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
各種検診事業 継続	疾病の早期発見のため、5大がん検診や一般健康診査を実施しました。	35,462 千円 【財源内訳】 国費 109 千円 その他 3,305 千円 一般財源 32,048 千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
産婦健康診査事業 新規	産後うつ予防等の対策として、産後2週間と1か月の産婦を対象に健康診査等を実施しました。	939 千円 【財源内訳】 一般財源 939 千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
乳児一般健康診査・幼児健康診査事業	乳幼児の病気の予防と早期発見、健康の保持・増進を図るた	3,597 千円 【財源内訳】

継続	め、乳幼児健診を実施し、健やかな成長を支援しました。	一般財源 3,597千円
----	----------------------------	--------------

事業名	事業内容	令和元年度決算額
不妊治療費・不育症治療費助成事業 継続	子どもを希望しながらも恵まれない夫婦への支援として治療費用に対して助成を行いました。	1,542千円 【財源内訳】 県費 426千円 一般財源 1,116千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
いきいきセンター非常用回路整備事業 継続	災害等による停電に備えて、いきいきセンターの非常用回路増設等を行いました。(事業期間：平成30年度～令和元年度2か年事業)	16,227千円 【財源内訳】 一般財源 16,227千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
ごみ分別置場整備事業 継続	不法投棄やカラス等によるごみの散乱を防止するため、ごみステーションを設置、また、維持管理のため修繕を行いました。	2,375千円 【財源内訳】 一般財源 2,375千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
環境クリーンセンター運営管理事業 継続	朝日町と協同で運営する「朝日町、川越町組合立環境クリーンセンター」の運営管理に必要な費用を負担しました。	80,850千円 【財源内訳】 一般財源 80,850千円

4. 農林水産業費

事業名	事業内容	令和元年度決算額
用排水路等維持管理事業 継続	水田農業対策事業が安定するよう、用排水路の修繕等を行いました。 主な事業 ・ 亀尾新田地内用水路測量設計委託 ・ 亀尾新田地内用水路修繕工事	31,201千円 【財源内訳】 一般財源 31,201千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
ふれあい広場ベンチ設置事業 新規	みえ森と緑の県民税市町交付金を活用し、ふれあい広場にベンチを設置しました。	594千円 【財源内訳】 県費 525千円

		一般財源 69 千円
--	--	------------

事業名	事業内容	令和元年度決算額
地籍調査事業 継続	都市基盤整備の円滑な推進と災害後の早期復旧に役立つ地籍調査を亀尾新田・亀崎新田地内の一部の地域で行いました。	20,072千円 【財源内訳】 県費 5,640千円 一般財源 14,432千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
緑化推進事業 継続	緑を増やし、育て、守るため、町内緑地帯の除草、街路樹の剪定、病虫害防除等の維持管理等を行いました。	11,789千円 【財源内訳】 一般財源 11,789千円

5. 土木費

事業名	事業内容	令和元年度決算額
一般土木事業 継続	安全で円滑な地域交通を確保するため、町道の拡幅や改修・修繕、員弁川河床樹木の伐採・撤去を行いました。 主な事業 ・豊福南北線道路改良工事 ・豊一当新田舗装改良工事 ・福崎7号線道路改良工事 ・川越町道路・産業GIS関連修正業務 ・員弁川樹木伐採撤去作業	165,951千円 【財源内訳】 一般財源 165,951千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
朝明ポンプ場維持管理事業 継続	朝明川以南の地域での浸水対策として、四日市市と共同で設置している朝明ポンプ場の維持管理に必要な費用を負担しました。	87,959千円 【財源内訳】 一般財源 87,959千円

6. 消防費

事業名	事業内容	令和元年度決算額
避難所運営訓練事業 継続	自主防災組織を中心に女性自衛消防隊・川越町ボランティア連絡協議会・陸上自衛隊・四日市	395千円 【財源内訳】 一般財源 395千円

	市消防署朝日川越分署等に参加し、総合体育館において避難所運営訓練を実施しました。	
--	--	--

事業名	事業内容	令和元年度決算額
木造住宅耐震化事業 継続	木造住宅の耐震化を促進するため、木造住宅の耐震診断や耐震補強設計、耐震補強等の事業を行いました。	5,468千円 【財源内訳】 国費 2,468千円 県費 774千円 一般財源 2,226千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
災害用備蓄物資整備事業 継続	災害時に備えるため、避難者や被災者に支給する備蓄用不織布毛布や避難所用簡易間仕切りを購入しました。	6,576千円 【財源内訳】 県費 1,182千円 一般財源 5,394千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
自主防災組織活性化事業 新規	各地区自主防災組織の活動促進を目的に、自主的に行う防災・減災活動に対して補助金を交付しました。	105千円 【財源内訳】 その他 60千円 一般財源 45千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
防災行政無線（移動系）デジタル化整備事業 新規	電波法改正に伴う新規格に対応するため、移動系の防災行政無線のデジタル化を実施しました。	22,473千円 【財源内訳】 一般財源 22,473千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
MCA無線機整備事業 新規	災害対策本部と避難所（各地区公民館）との情報伝達手段を確保するためMCA無線機を整備しました。	2,031千円 【財源内訳】 一般財源 2,031千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
亀須・亀崎地区津波避難施設整備事業 新規	津波特定避難困難地域に津波避難施設を建設するため、用地を購入しました。	22,616千円 【財源内訳】 一般財源 22,616千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
防災カメラ維持管理事業 継続	災害時において、員弁川・朝明川・役場庁舎・高松海岸に設置し	1,553千円 【財源内訳】

	た防災カメラ4台が正常に稼働するよう維持管理を行いました。	一般財源 1,553千円
--	-------------------------------	--------------

7. 教育費

事業名	事業内容	令和元年度決算額
基礎学力充実事業 継続	小・中学校に非常勤講師12人を配置し、少人数授業等きめ細かな指導体制を充実させ、基礎学力の定着を図りました。	8,103千円 【財源内訳】 一般財源 8,103千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
子どもの読書活動推進事業 継続	幼稚園・小中学校に学校図書館司書を配置し、園・学校図書館運営の充実と子どもの読書活動の推進を図りました。	3,995千円 【財源内訳】 一般財源 3,995千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
小中学校ICT環境整備事業 継続	令和元年11月から小・中学校の教育用ICT機器等一式をリースし、情報活用能力の向上を図りました。	50,132千円 【財源内訳】 その他 500千円 一般財源 49,632千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
川越北小学校教室・職員室増築他改修事業 継続	児童数増加に伴い、教室の増設と職員室の増築等改修工事を実施しました。	161,439千円 【財源内訳】 一般財源 161,439千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
川越南小学校屋内運動場照明器具LED化他改修事業 継続	体育館の照明器具のLED化、天井ボード落下防止対策等改修工事を実施しました。	62,832千円 【財源内訳】 一般財源 62,832千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
あいあいホール自主公演事業 継続	あいあいホールで音楽や演劇など様々な自主事業を開催し、文化の振興を図りました。 ・自主事業開催回数 6回	20,646千円 【財源内訳】 その他 12,621千円 一般財源 8,025千円

事業名	事業内容	令和元年度決算額
総合センター外壁等改修	施設の安全対策と来館者の安	47,072千円

事業 継続	全確保のため、外壁等の改修を実施しました。	【財源内訳】 一般財源 47,072 千円 ※衛生費分含む
----------	-----------------------	-------------------------------------